

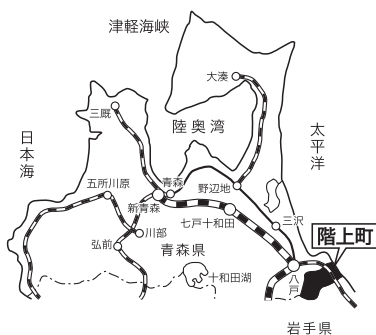
# 資料編



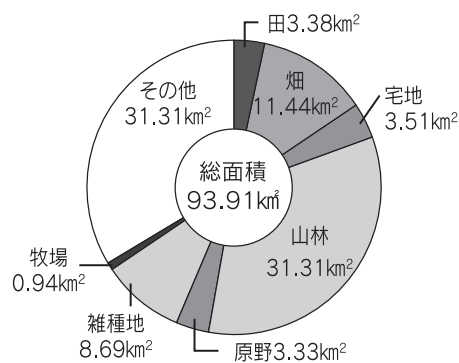
## 土地・人口・気象

### ■位置

町域極東	東経141度41分
極西	東経141度31分17秒
極南	北緯40度21分24秒
極北	北緯40度28分35秒
東西	14km
南北	13km
面積	93.91km <sup>2</sup>



### ■地目別土地と面積



(平成23年度土地概要調書より)

### ■気象概況

区分	降水量 (mm)	気温 (°C)			風速 (m/s)		日照時間 (h)	最深積雪 (cm)
		平均	最高	最低	平均	最大		
平成20年	910.5	10.4	34.3	-8.6	4.6	20.3	1,920.5	13
21	1,205.0	10.5	33.1	-8.1	4.8	24.0	1,782.9	18
22	1,179.0	10.9	36.7	-9.5	4.7	23.5	1,724.5	61
23	891.5	10.6	34.8	-8.1	5.0	24.0	1,844.2	12

(気象庁ホームページより)

# 産業

## 産業別就業者人口の推移

(単位：人)

年次	総数	第一次産業				第二次産業				第三次産業					分産 類不 能の 業		
		小計	農 業	林業 狩猟業	漁業 水産業	小計	鉱 業	建設 業	製造 業	小計	卸売 小売業	金融・ 不動産 業	電気・ ガス業	水道 業		運輸 通信業	サービス 業
平2	5,369	1,276	901	6	369	1,859	24	886	949	2,224	846	82	6	297	867	126	10
平7	5,962	1,000	679	9	312	2,145	33	1,139	973	2,803	1,013	96	6	404	1,125	159	14
平12	6,725	827	540	8	279	2,529	38	1,366	1,125	3,356	1,192	105	11	502	1,364	182	13
平17	6,835	793	543	7	243	2,132	22	1,147	963	3,845	1,087	135	10	565	1,886	162	65

(国勢調査より)

## 農業生産の推移

種別	区分	平成18年		平成19年		平成20年		平成21年	
		作付面積 (ha)	収穫量 (t)	作付面積 (ha)	収穫量 (t)	作付面積 (ha)	収穫量 (t)	作付面積 (ha)	収穫量 (t)
米		161	802	112	564	104	563	104	534
豆類		81	97	50	55	46	49	38	38
飼料作物		337	14,390						
野菜		20	14						
果樹		30	769						
畜産		3	31						
牛			280頭						
豚			670頭						
鶏			17,800頭						
その他			1,007,000羽						

(米、豆類、畜産は青森県統計年鑑より、そのほかは作物統計調査より、空欄箇所は調査項目なし)

## 専・兼別農家の状況

(単位：戸、人、ha)

年次	区分	農家戸数					農家人口			経営耕地面積						
		総数	自給的 農家数	販売 農家数	兼業農家		総数	男	女	総数	田	畑	樹園地	牧草地 専用	混雑 林地	
					第一種	第二種										
平成7年		617	-	-	46	119	452	2,860	1,395	1,465	768	243	492	33	127	-
12		486	130	356	42	46	268	2,126	1,039	1,087	559	185	354	20	100	-
17		491	221	270	47	33	190	1,954	953	1,001	525	142	378	5	168	-
22		482	228	254	62	30	162	1,013	503	510	482	150	327	5	144	-

(農林業センサスより)

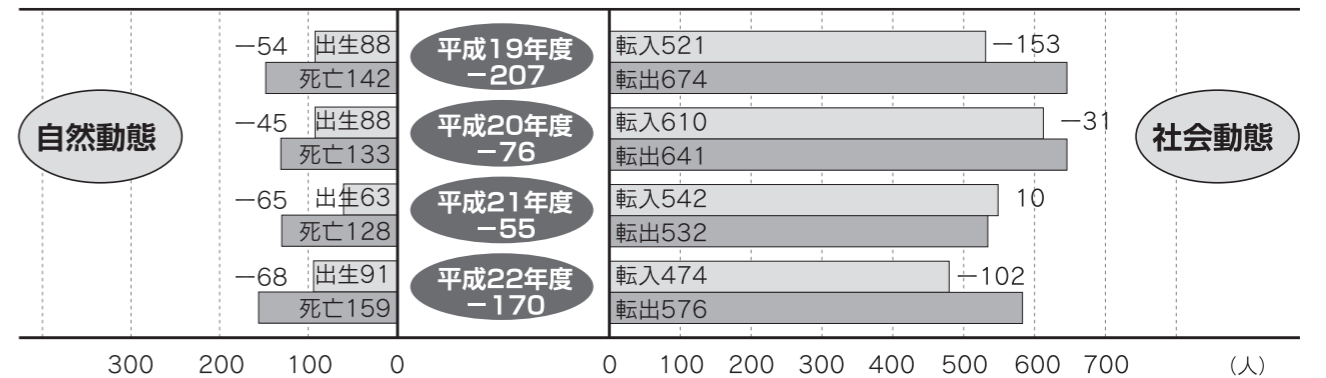
## 人口と世帯数の推移

各年3月末日現在 (単位：人、戸)

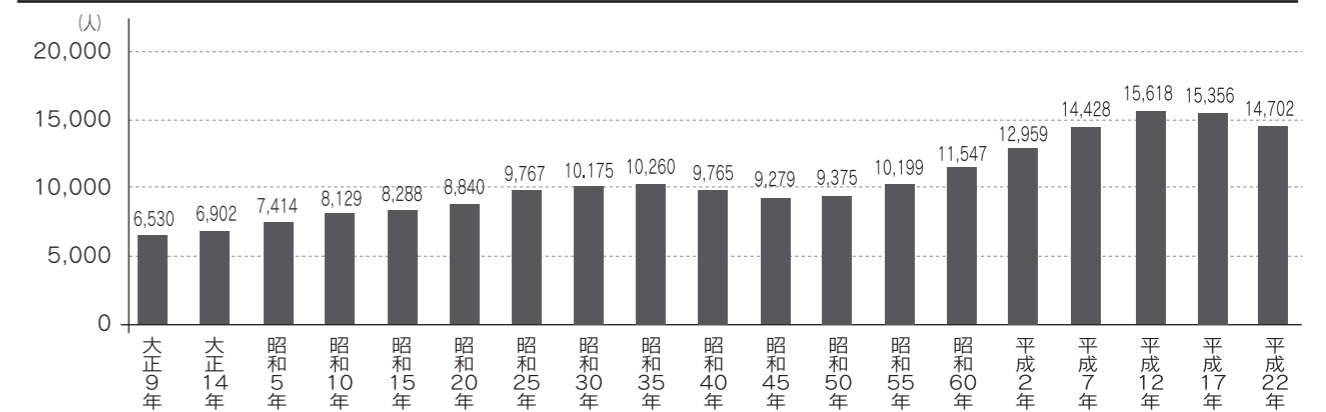
区分	人口			世帯数	1世帯 当り人口
	男	女	計		
平成20年	7,460	7,412	14,872	5,542	2.68
21	7,399	7,397	14,796	5,600	2.64
22	7,374	7,367	14,741	5,656	2.61
23	7,298	7,273	14,571	5,657	2.58

(住民登録人口)

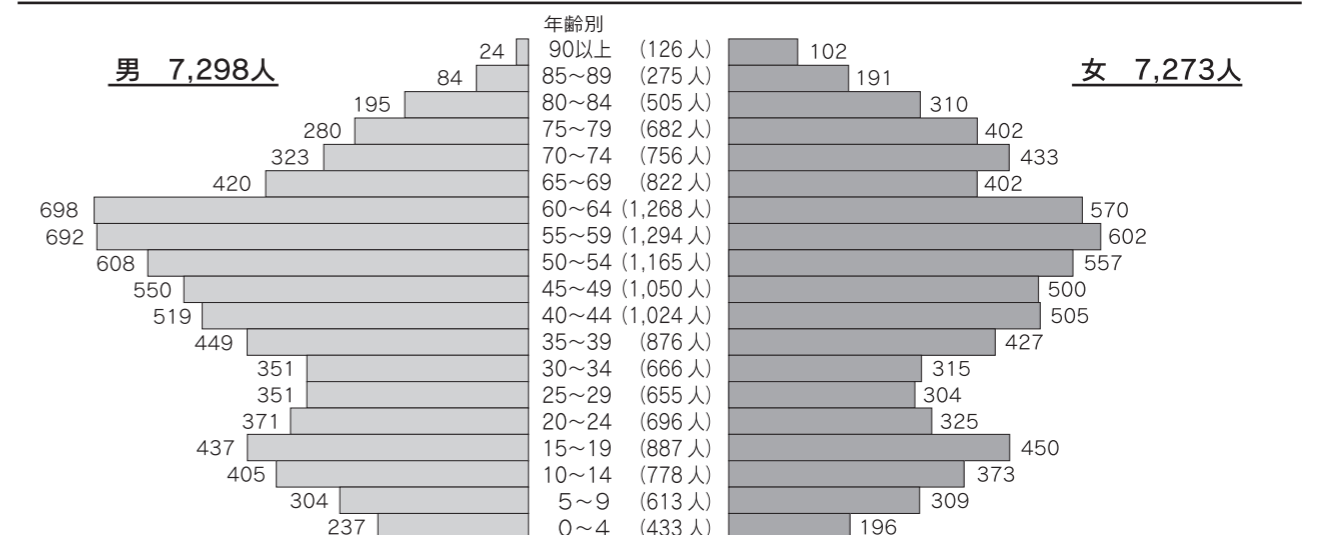
## 人口動態



## 人口の移りかわり (国勢調査)



## 年齢階層別人口



(住民登録人口/平成23年3月末日現在)

## 建設

### ■道路・橋梁

(平成23年4月1日現在) (単位：m)

区分	路線数	実延長	路線別内訳		橋梁	
			舗装	砂利	橋数	延長
国道	2	11,299	11,299	0	1	11
県道	4	29,424	29,424	0	6	38
小計	6	40,723	40,723	0	7	49
1級町道	11	35,257	32,827	2,430	11	65
2級町道	25	56,078	47,099	8,979	13	154
その他の町道	257	162,287	92,595	69,692	16	127
小計	293	253,622	172,521	81,101	40	346
合計	299	294,345	213,244	81,101	47	395

### ■町営住宅の状況

団地名	建設年度	構造	戸数
つくしヶ丘団地 (赤保内字柳沢15-20)	平5	木造平屋	5戸
〃 (〃)	〃	〃	10戸
榊山団地 (道仏字榊山9-95)	平19	木造平屋 (1LDK)	12戸
〃 (〃)	〃	〃 (2LDK)	15戸
〃 (〃)	〃	木造2階 (3LDK)	3戸

## 消防

### ■消防力の組織と消防施設の現況

(平成23年4月1日現在)

広域消防							自治消防				消防水利		
消防署数	職員数	ポンプ自動車	水槽付ポンプ自動車	救急自動車	広報査察車	消防団数	分団数	団員数	ポンプ自動車	小型動力ポンプ	消火栓	防火水槽 40m <sup>3</sup>	防火水槽 40m <sup>3</sup> 未満
1	18人	1台	1台	1台	1台	1	8	164人	7台	8台	321基	81基	4基

## ■魚種別漁獲状況

(単位：kg、千円)

区分	年次	平成19年		平成20年		平成21年		平成22年	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
魚類	たばがれい	248,056	95,427	363,704	127,182	528,930	174,066	278,372	110,240
	ばの他のかれい	13,819	10,815	8,920	4,756	9,265	5,903	6,887	4,343
	その他のかれい	789	281	936	318	1,630	482	1,257	327
	さひらめ	2,593	242	3,159	252	3,813	284	3,343	292
	さくらめ	15,862	11,330	9,528	7,317	6,536	4,294	10,550	7,892
	さくらめ	527,797	169,498	276,969	105,361	224,622	52,226	176,763	64,271
	さくらめ	956	663	666	514	147	98	1,369	778
	さいなめ	2,666	2,075	3,593	2,249	3,093	2,032	2,355	1,582
	さいなめ	7,935	3,823	7,051	3,974	4,238	2,424	3,469	2,489
	さいなめ	71,897	14,877	64,801	14,296	27,683	6,530	37,336	9,628
小計	892,370	309,031	739,327	266,219	809,957	248,339	521,701	201,842	
貝類	ほつきがい	-	-	-	-	-	-	-	-
	あわび	6,057	43,750	5,827	31,890	7,020	44,454	5,925	47,252
	その他	4,017	528	3,093	1,535	7,704	2,819	8,719	4,533
小計	10,074	44,278	8,920	33,425	14,724	47,273	14,644	51,785	
水産動物	するめいか	347,815	91,329	401,448	109,338	399,506	108,248	283,960	90,751
	たうこ	87,855	46,957	78,208	38,962	87,300	34,142	81,828	27,147
	うに	19,509	25,011	20,698	22,535	11,902	13,324	19,647	20,897
	ほ	0	0	0	0	1,227	360	0	0
小計	455,179	163,297	500,354	170,835	499,935	156,074	385,435	138,795	
藻類	こんぶ	400	105	20,596	2,986	0	0	592	113
	わかめ	10,467	1,891	18,247	3,797	6,331	1,372	0	0
	その他	1,084	805	1,873	1,279	2,342	1,747	2,388	1,685
	小計	11,951	2,801	40,716	8,062	8,673	3,119	2,980	1,798
合計	1,369,574	519,407	1,289,317	478,541	1,333,289	454,805	924,760	394,220	

(青森県海面漁業に関する調査結果書より)

## ■産業細分類別・商店数および販売額（飲食店を除く）

産業分類	商店数										従業者数 (人)	年間商品 販売額 (万円)	その他の 収入額 (万円)	売場 面積 (m <sup>2</sup> )
	法人・個人別				規模別従業者数									
	計	法人	個人	その他 団体	2人 以下	3~ 4人	5~ 9人	10~ 19人	20~ 29人	30~ 以上				
織物、衣服、身の回り品小売業	10	3	7	-	7	2	1	-	-	-	28	33,547	80	1,812
飲食料品小売業	43	9	34	-	24	8	3	6	-	2	270	369,228	2,610	5,888
自動車・自転車小売業	3	1	2	-	2	1	-	-	-	-	5	9,006	200	33
家具、建具、じゅう器小売業	4	0	4	-	3	1	-	-	-	-	7	4,070	-	90
その他小売業	27	13	14	-	14	6	4	1	2	-	139	316,159	9,996	4,442
小売業計	87	26	61	0	50	18	8	7	2	2	449	732,010	12,886	12,265
卸売業計	11	6	5	-	4	1	3	2	-	1	116	539,411	939	-
合計	98	32	66	0	54	19	11	9	2	3	565	1,271,421	13,825	12,265

(平成19年商業統計調査より)

## ■誘致企業

企業名	操業年度	業種	住所	電話
階上キューピー(株)	昭63.12	食料品	角柄折字新沼館9-159	88-2011
(株)キューソー流通システム階上営業所	昭63.12	倉庫業	角柄折字新沼館9-159	88-4666
八戸炭酸カルシウム工業(株)	平3.10	石灰製造業	角柄折字柳平28-6	88-4831
共立工業(株)	平3.10	鋼構造物工事業	道仏字耳ヶ吠1-1	88-5050
(株)ダイヤレックス	平6.1	非鉄金属	蒼前東8丁目6-5	88-3040

## 議会

### 歴代議長

歴代	氏名	在任期間
初代	根岸清人	昭22.5～昭26.4.29
2	上野安太郎	昭26.5.7～昭30.4.29
3	桑原一郎	昭30.5.10～昭34.4.29
4	松倉耕造	昭34.5.18～昭38.4.29
5	中田時安	昭38.5.15～昭42.4.29
6	大江八郎	昭42.5.12～昭46.4.29
7	上野正藏	昭46.5.6～昭58.3.29
8	坂本清之助	昭58.5.9～昭62.9.15
9	荒谷剛生	昭62.10.1～平2.7.23
10	野沢和也	平2.7.23～平3.4.29
11	宗前勝雄	平3.5.10～平7.4.29
12	前田常男	平7.5.17～平11.4.29
13	荒道鶴造	平11.5.14～平15.4.29
14	桑原一夫	平15.5.6～平19.4.29
15	松森嵩	平19.5.11～平23.4.29
16	木村勝彦	平23.5.12～現在

### 歴代副議長

歴代	氏名	在任期間
初代	盛常丸	昭22.5～昭26.4.29
2	桑原一郎	昭26.5.7～昭30.4.29
3	大江八郎	昭30.5.10～昭34.4.29
4	北城善衛	昭34.5.18～昭38.4.29
5	小松清	昭38.5.15～昭42.4.29
6	正部家淑郎	昭42.5.12～昭46.4.29
7	柳沢与兵衛	昭46.5.6～昭50.4.29
8	荻ノ沢助右衛門	昭50.5.8～昭54.4.29
9	大前武雄	昭54.5.1～昭58.4.29
10	下野岩男	昭58.5.9～昭62.4.29
11	浜谷照雄	昭62.5.23～昭62.9.12
12	荒谷剛生	昭62.9.16～昭62.9.30
13	金沢啓一	昭62.10.1～平3.4.29
14	山田昭治	平3.5.10～平7.4.29
15	浜谷豊美	平7.5.17～平11.4.29
16	平戸茂雄	平11.5.14～平15.4.29
17	畑中弘實	平15.5.6～平19.4.29
18	土橋信夫	平19.5.11～平23.4.29
19	加藤祐	平23.5.12～現在

### 町議会議員名簿

(◎委員長、○副委員長)

議席番号	氏名	所属委員会
1	浜谷貴樹	総務財政
2	松尾國治	教育民生
3	百目木和俊	○産業建設
4	大江和夫	産業建設
5	林貢	○総務財政
6	加藤祐	総務財政
7	重文字勝義	◎産業建設
8	鹿原章男	産業建設
9	石川清人	◎教育民生
10	山田恵治	○教育民生
11	郷州公典	◎総務財政
12	松森嵩	教育民生
13	畑中弘實	教育民生
14	木村勝彦	総務財政

(平成23年5月12日現在)

## 行政

### 歴代村長及び町長

歴代	氏名	在任期間
初代	盛城勝三	明22.4.1～明30.6.25
2	小幡茂周	明30.6.26～明35.6.10
3	菊地勝章	明35.6.11～明39.6.6
4	正部家利三郎	明39.6.7～大4.8.24
5	正部家伊太郎	大4.9.12～大7.6.6
6	久保節	大7.6.7～大10.3.16
7	中田岩太郎	大10.3.17～大14.3.17
8	野沢三藏	大14.4.7～昭3.5.20
9	柳沢豊吉	昭3.5.21～昭7.5.20
10	川村末吉	昭7.5.28～昭19.5.27
11	浜谷辰之助	昭19.6.13～昭21.11.14
12	茨島豊蔵	昭22.4.7～昭30.3.22
13	中田清助	昭30.5.1～昭46.4.29
14	荒谷定蔵	昭46.4.30～昭58.4.29
15	正部家佑介	昭58.4.30～昭62.4.29
16	桑原三津夫	昭62.4.30～平元.11.21
17	正部家佑介	平元.12.24～平13.12.23
18	上山博一	平13.12.24～平17.12.23
19	浜谷豊美	平17.12.24～現在

### 歴代助役及び副町長

歴代	氏名	在任期間
初代	菊地勝章	明22.6.22～明35.6.10
2	正部家利三郎	明35.7.25～明39.6.6
3	角田勇亀	明39.7.19～大2.6.24
4	正部家米三郎	大2.6.25～大3.8.17
5	渡部源三	大3.8.18～大6.4.12
6	大芦梧楼	大6.4.13～大7.5.2
7	久保節	大7.5.3～大7.6.6
8	伊藤正純	大7.6.10～大14.12.20
9	稲葉萬蔵	大14.12.21～昭2.5.30
10	小幡茂信	昭2.5.31～昭14.4.30
11	松倉清蔵	昭14.5.1～昭22.4.30
12	柳沢熊次郎	昭22.5.1～昭34.4.30
13	中村正一	昭34.6.14～昭46.9.19
14	中田時安	昭46.10.1～昭58.4.29
15	出町茂	平元.4.1～平4.3.31
16	根岸勇蔵	平4.4.10～平8.4.9
17	中村禮一郎	平8.4.22～平12.4.21
18	笹山一夫	平14.1.15～平17.12.23
19	高谷清孝	平18.4.1～平21.3.31
20	久保和子	平22.1.25～現在

## 保健・衛生

### 国民健康保険加入状況

(単位：千円)

	総人口		国保加入		加入率 (%)		保険税 (一般の現年分)		
	世帯 (年度末)	人員 (年度末)	世帯 (年度平均)	人員 (年度平均)	世帯	人員	調定額	収入済額	収納率 (%)
平成19年度	5,542	14,872	3,118	6,606	56.26	44.42	475,760	434,438	91.31
20	5,600	14,796	2,780	5,431	49.64	36.71	467,383	423,145	90.53
21	5,656	14,741	2,777	5,379	49.10	36.49	483,096	432,140	89.45
22	5,657	14,571	2,763	5,269	48.84	36.16	483,021	424,518	87.89

### 国民年金 (拠出制) 適用状況

(単位：人)

年度別	被保険者数				免除者等数
	第1号	任意加入	第3号	合計	
平成19年度	3,305	25	956	4,286	1,297
20	3,232	31	916	4,179	1,264
21	3,106	36	892	4,034	1,087
22	2,927	36	863	3,826	1,037

(年度末現在)

### 要介護認定者数の推移

(単位：人)

要介護度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	人数	人数	人数	人数
要支援1	43	32	38	28
要支援2	26	35	42	51
要介護1	102	106	99	89
要介護2	73	78	81	72
要介護3	68	86	84	73
要介護4	59	46	47	57
要介護5	66	61	72	77
合計	437	444	463	447

(各年度末人数)

### 主要死因別死亡者数

(単位：人)

年次	項目	悪性 新生物	脳血管 疾患	心疾患	肺炎	老衰	その他	計
平成19年		43	15	27	10	13	42	150
20		30	14	17	13	5	41	120
21		38	11	17	14	6	39	125

## 財政

### ■一般会計歳入決算額の推移

(単位：千円)

区分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
自主財源	町諸繰越金	1,075,660	1,095,394	1,042,995	1,019,193
	収入	179,533	174,559	157,039	150,876
	繰入金	119,599	117,432	108,708	117,803
	負担金	91,112	97,097	92,485	85,218
	使用料・手数料など	34,671	43,422	37,481	52,673
	繰入金	238,607	246,544	290,170	14,702
計		1,739,182	1,774,448	1,728,878	1,440,465
依存財源	地方交付税	1,978,221	2,098,849	2,204,432	2,372,428
	国庫支出金	572,345	523,203	889,399	552,434
	町債	472,000	288,200	698,900	539,200
	県支出金	341,614	352,274	398,480	428,135
	地方消費税交付金	116,002	108,483	111,518	111,326
	地方譲与税	105,589	102,746	96,894	94,001
	その他の交付金	66,525	76,409	63,192	61,856
計		3,652,296	3,550,164	4,462,815	4,159,380
合計		5,391,478	5,324,612	6,191,693	5,599,845

### ■一般会計歳出決算額の推移

#### [目的別]

(単位：千円)

区分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
民生費	1,184,313	1,181,915	1,104,097	1,309,644	
公債費	948,467	988,017	1,067,803	956,978	
総務費	959,905	1,083,755	1,055,802	936,521	
教育費	623,057	682,111	967,397	609,650	
土木費	579,175	434,355	748,642	412,895	
農林水産業費	225,253	238,405	325,912	379,833	
衛生費	322,365	319,824	470,566	300,077	
諸支出金	35,295	5,730	3,080	272,673	
消防費	23,362	22,345	22,511	168,890	
議会費	76,522	77,360	76,833	77,516	
商工費	12,206	17,488	18,626	7,799	
労働費	0	12	0	0	
災害復旧費	184,126	64,587	42,621	64	
合計	5,174,046	5,115,904	5,903,890	5,432,540	

### ■特別会計歳出決算額の推移

(単位：千円)

区分	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
国民健康保険	1,642,357	8.8%	1,699,481	3.5%	1,761,757	3.7%	1,664,267	△ 5.5%
老人保健	990,763	3.4%	99,563	△ 90.0%	3,674	△ 96.3%	1,003	△ 72.7%
漁業集落排水事業	41,293	△ 3.7%	38,169	△ 7.6%	36,758	△ 3.7%	37,877	3.0%
介護保険	762,235	6.8%	806,417	5.8%	849,734	5.4%	899,304	5.8%
公共下水道事業	991,223	47.7%	793,565	△ 19.9%	506,756	△ 36.1%	208,951	△ 58.8%
後期高齢者医療	—	—	78,266	皆増	82,345	5.2%	85,168	3.4%
歳出合計額	4,427,871		3,515,461		3,241,024		2,896,570	

## 教育・文化

### ■歴代教育委員長

歴代	氏名	在任期間
初代	根岸清人	昭31.10.1~昭35.3.22
2	山田恵造	昭35.3.30~昭38.4.10
3	橋本勇	昭38.5.13~昭54.9.30
4	根岸典男	昭54.10.11~昭56.1.9
5	堰合庄一郎	昭56.1.21~昭59.9.30
6	上平清	昭59.10.18~昭60.9.30
7	上沢勝司	昭60.10.1~平6.10.30
8	松川富男	平6.12.20~平8.3.1
9	小沢勝司	平8.3.21~平16.9.30
10	濱浦清志	平16.10.1~平20.6.22
11	熊谷道雄	平20.6.23~現在

### ■歴代教育長

歴代	氏名	在任期間
初代	柳沢熊次郎(助役兼務)	昭26.4.1~昭28.3.31
2	中田清助(校長兼務)	昭28.4.1~昭30.3.31
3	柳沢熊次郎(助役兼務)	昭31.10.1~昭32.3.28
4	渡部鎮	昭32.3.29~昭33.9.27
5	小松定吉	昭33.10.1~昭34.5.23
6	柳沢熊次郎	昭34.7.9~昭39.9.18
7	辻良正	昭39.10.1~昭44.3.31
8	中田時安	昭44.5.1~昭46.9.30
9	梅津武次郎	昭46.11.1~昭55.6.30
10	小松福蔵	昭55.7.1~昭61.9.30
11	大釜安也	昭61.12.20~平10.12.12
12	山本雅教	平11.1.8~平16.10.1
13	村上富士夫	平17.4.1~平23.1.9
14	川浪孝雄	平23.3.18~現在

### ■小中学校の状況

学校名	区分	創立年月日	学級数	教職員数	児童生徒数		
					男	女	計
階上小		明8.4.10	3	8	4	14	18
石鉢小		昭25.3.31	13	23	146	139	285
赤保内小		大12.3.27	12	21	117	126	243
道仏小		明7.9.13	7	17	58	60	118
大蛇小		明35.4.9	6	12	39	32	71
小舟渡小		明35.4.13	5	11	25	22	47
小学校計			46	92	389	393	782
階上中		昭22.4.1	12	27	185	169	354
道仏中		昭22.4.21	6	16	67	47	114
中学校計			18	43	252	216	468
合計			64	135	641	609	1,250

◇登切小(明7.1.1創立)平成22年3月31日閉校

平成23年5月1日現在

◇金山沢小(大13.7.7創立)平成23年3月31日閉校

### ■指定文化財一覧

指定	種別	名称	指定年月日	所在地	
国	重要無形民俗文化財	芸能	平内えんぶり	昭和54年2月3日	平内地区
	〃	〃	田代えんぶり	〃	田代地区
	〃	〃	鳥屋部えんぶり	〃	鳥屋部地区
県	無形民俗文化財	芸能	鶏舞	昭和34年10月6日	平内地区
	〃	〃	南部駒踊	昭和36年10月6日	赤保内地区
	記念物	天然記念物	茨島のトチノキ	昭和30年1月7日	赤保内字茨島2
	〃	〃	うつぎ	昭和31年5月14日	赤保内字蛭子4-2
町	有形文化財	額	蛇口胤年願主 安政4年願文額	平成20年3月21日	赤保内字寺下8
	〃	額	星風亭白虎願主 文化8年俳諧献額	〃	〃
	〃	額	未風願主 文政元年俳諧献額	〃	〃
	〃	額	根城屋与五郎願主 天保14年俳諧献額	〃	〃
	〃	額	常丸願主 嘉永2年俳諧献額	〃	〃
	〃	工芸	梵鐘	〃	〃
	〃	彫刻	三尊像	〃	角柄折字藤9-3
	〃	考古	寺下遺跡出土遺物	〃	道仏字天当平1-87
	〃	考古	滝端遺跡出土遺物	〃	〃
	〃	史料	陸奥国三戸郡第九大区四小区地引図	平成23年3月24日	〃
無形民俗文化財	芸能	道仏神楽	平成20年3月21日	道仏地区	
記	〃	〃	西光寺ナニヤドヤラ	〃	晴山沢地区
	記念物	天然記念物	銀杏木窪の大銀杏	〃	道仏字銀杏窪
	〃	〃	平野家のサイカチ	平成23年3月24日	角柄折字平3

# 年表

西暦	年号	事柄
七四〇	神亀元年	僧行基、寺下に海潮山応物寺を開山する。
七六〇	5年	南部光行、奥州征伐の勲功により源頼朝から糠部5郡を賜る。
二九	文治5年	海潮山応物寺、雷火による山火事のため灰燼に帰す。
三四	仁治3年	僧江山、応物寺廢頽の記録をすると共に応物寺を再興する。
三六	寛元4年	翻運社奉養上人琳阿孝寛大和尚、道仏に海中山西光寺を開山する。
四四	文安元年	道仏の館神社、赤松民部助義信によって草創される。
四八	文安5年	道仏城主赤松民部吉時、九戸政実の軍を蒼前平に迎え打ち敗走させる。
五九	天正3年	道仏城、九戸政実の攻撃を受けて落城。
五九	天正19年	九戸政実の乱鎮定する。
六四	寛文4年	南部直房八戸2万石を与えられる。(現在の階上町は八戸領となる)
六四	貞享元年	得運社息譽生和尙晴山沢に晴沢山を開山する。
六四	〃	この頃、現在の階上町は6カ村となっていた。鳥屋部村、角柄折村、平内村、晴山沢村、田代村、道仏村(赤保内は鳥屋部村に、金山沢は松楯村に含まれていた)僧津要玄梁、寺下観音に参籠し「海潮山応物寺廢頽の記」を発見する。
七三	正徳3年	八戸藩士接待宗碩、大蛇海岸に経塚を建てる。(現存)
七三	正徳2年	の記」を発見する。
七三	享保15年	寺下灯明堂落成供養、八戸藩主より毎年銭5貫文を別当野沢彦六に給する。
七五	享保19年	晴山沢村(現在の晴山沢地区)に山王堂建立される。(現在の日吉神社の前身)
七五	延享2年	寺下五重の塔落成供養(8月4日)僧津要玄梁没す。
七五	寛政2年	江戸時代中期の勤王家高山彦九郎、田代村に泊り盛岡方面に向う。
七五	寛政6年	小舟渡金刀比羅神社勧請。
七六	寛政10年	角柄折村(現在上明戸地区)にのちの江戸相撲大関秋津風音右衛門生まれる。(39歳で引退)
八〇	享和元年	伊能忠敬、奥州沿岸測量の旅で小舟渡、櫛、追越、大蛇を経て鮫村に止宿する。
八四	文化元年	野田源太夫が鳥屋部村に寺子屋を開く。同じ頃千葉弥右衛門が角柄折村に寺子屋を開く。

西暦	年号	事柄
八七	文化4年	八戸藩浦堅め(海岸防備)の場所として小舟渡海岸を定める。(藩内6カ所)
八七	文政10年	この頃道仏村(現在大蛇地区)に江戸相撲前頭四枚目、千年川音松生まれる。のちに大関・剣山を破る活躍を見せる。
八七	天保元年	村水章法が道仏村に寺子屋を開く。
八八	天保5年	八戸糖塚にのちの大沢多門(明治年間八戸町戸長を務める)、根井沢定右衛門生まれる。(道仏字浜久保において明治39年没す)
八八	天保9年	角柄折村(現在の角柄折地区)にのちの八戸県大参事太田広城生まれる。
八八	嘉永元年	川島民浄が晴山沢西光寺に寺子屋を開き明治6年まで続いた。
八八	安政元年	小舟渡海岸に八戸藩の台場(砲台)が築造される。
八八	安政4年	八戸藩士蛇口胤年(伴蔵)、水運開発事業の願文を寺下観音に納める。
八八	文久元年	蛇口用水、寺下、石ノ倉の両所から蒼前平に達する。
八八	慶応元年	三田某が平内に寺子屋を開く。
八八	慶応4年	小舟渡お台場の防備が強化される。
八八	明治2年	諸藩の版籍奉還を許し、諸藩主が藩知事に任命される。(南部信順、八戸藩知事となる)
八七	4	廢藩置縣の詔書が發布され現在の階上町は八戸県の所屬となる。同年八戸県は弘前県に合併され、さらに同年9月23日青森県と改称される。
八七	6	潮山神社建設される。
八七	〃	大小区制により現在の階上町は第9大区4小区となる。(この頃の階上村は田代村、晴山沢村、平内村、鳥屋部村、金山沢村、角柄折村、赤保内村、野沢村、道仏村の9カ村)
八七	7	海岸に面する道仏村(現在の大字道仏)では塩釜(製塩工場)が6カ所にあった。
八七	8	登切小学校、道仏小学校が創立。
八七	〃	角柄折小学校(現階上小学校)創立。
八七	11	野沢村が赤保内村に合併(現在の大字赤保内となる)郡制施行により8カ村を合わせた戸長役場が角柄折村正部家に開設。
八七	19	階上村(8カ村)の地押(測量)を行い、持主ごと一筆ごとの照査なされる。
八七	〃	会計年度が改正され、4月1日起算となる。

西暦	年号	事柄
八七	明治20年	角柄折村正部家に巡察駐在所が開設される。(その後鳥屋部、小舟渡、耳ヶ吠へと移転する)
八七	〃	角柄折に私立養蚕伝習所が開設される。
八七	22	市町村制施行により階上村となる。(道仏村、角柄折村、赤保内村、田代村、晴山沢村、平内村、金山沢村、鳥屋部村の8カ村を合わせて階上村とする)
八八	〃	鳥屋部に天野玄致が医院を開業。村内はじめての開業医となる。(大正14年没)
八八	29	三陸沿岸一帯に大津波襲来(死者21名、家屋流失1、家屋全半壊5軒、納屋流失12軒、漁船流失13隻など)木村露村、鳥屋部に生まれる。(歌人、県文化賞受賞者、東京において昭和41年没す)
八八	32	田代に郵便局が開局。(県下75番目の開局)
八八	35	田代巡察駐在所が開設。
八八	〃	八戸の政治家、奈須川光宝と関春茂が蛇口水堰の復旧を試みる。(のち2年ほど蒼前平に稲が作付される)
八八	43	大蛇小学校、小舟渡小学校が創立。
八八	5	田代郵便局電信業務を開始。
八八	7	寺下の五重の塔が暴風雨により倒壊。
八八	〃	晴山沢青年団結成。
八八	8	平内に天然痘発生。(死者7人)
八八	〃	役場を耳ヶ吠に移転。翌9年新庁舎を落成。
八八	9	第1回国勢調査。(本村人口6530人)
八八	11	村に電灯が灯る。
八八	12	階上村消防組を組織。(35人)
八八	〃	赤保内小学校創立。
八八	13	小舟渡地区に消防組を組織。
八八	〃	金山沢小学校創立。
八八	14	階上駅が開業(八戸線が種市(現在の洋野町)まで開通)村内に腸チフスが蔓延。
八八	〃	階上郵便局が耳ヶ吠に開局。
八八	14	階上駅前郵便取扱所開設。(現在の階上駅前郵便局の前身)
八八	4	三陸沿岸大津波来襲(死者2人、行方不明者1人、家屋流失10軒、納屋流失12軒、漁船流失99隻など)

# 選挙

## 選挙の執行状況

選挙名	執行年月日	投票当日の有権者数	投票者数	投票率
階上町農業委員会委員一般選挙	平成20年 7月 6日	—	無投票	—
東部海区漁業調整委員会委員一般選挙	平成20年 7月31日	917	595	64.89%
衆議院議員通常選挙	平成21年 8月30日	11,862	8,246	69.52%
階上町長選挙	平成21年12月20日	—	無投票	—
参議院議員通常選挙	平成22年 7月11日	11,931	6,285	52.68%
青森県議会議員一般選挙	平成23年 4月10日	11,803	4,532	38.40%
階上町議会議員一般選挙	平成23年 4月24日	—	無投票	—
青森県知事選挙	平成23年 6月 5日	11,705	4,391	37.51%
階上町農業委員会委員一般選挙	平成23年 7月10日	—	無投票	—
八戸平原土地改良区総代選挙	平成24年 3月 1日	—	無投票	—

# 主要施設一覧

役場施設		
階上町役場	道仏字天当平1-87	88-2111
学校給食センター	道仏字耳ヶ吠6-2	88-2291
ハートフルプラザ・はしかみ	道仏字天当平1-182	88-2522
道仏公民館	道仏字横沢15-4	89-2110
民俗資料収集館	赤保内字耳ヶ吠6-2	88-4193
石鉢ふれあい交流館	蒼前東7-9-4	80-1671
町民プール	蒼前東7-9-4	80-1671
中央体育館	鳥屋部字狐平8	88-4084
道仏体育館	道仏字横沢15-4	87-3201
町民体育館	道仏字天当平1-150	88-2821
森の交流館	鳥屋部字行人17-2	88-4588

小・中学校		
階上小学校	鳥屋部字大鶴音1-2	88-3122
石鉢小学校	角柄折字石鉢14-2	88-2703
赤保内小学校	赤保内字耳ヶ吠6-1	88-2019
道仏小学校	道仏字外窪21-1	89-2015
大蛇小学校	道仏字大蛇30-1	89-2221
小舟渡小学校	道仏字廿一2-1	89-2343
階上中学校	赤保内字柳沢15-2	88-2018
道仏中学校	道仏字蓬窪4-7	89-2121

保育園		
道仏保育園	道仏字向17-3	89-2210
階上保育園	道仏字榊平17-2	89-2302
石鉢保育園	角柄折字柳下6-15	88-3621
はまゆり保育園	道仏字天当平1-327	88-2101

(市外局番 0178)

産業・観光関係施設		
農村婦人の家	鳥屋部字狐平10	88-2864
フォレストピア階上	鳥屋部字大柿1-2	88-4449
わっせ交流センター	平内字上道1-1	88-2709
道の駅はしかみ	道仏字耳ヶ吠3-3	88-1800

警察・消防		
八戸警察署階上交番	道仏字耳ヶ吠2-1	88-2022
田代駐在所	田代字横窪18-1	88-2110
八戸東消防署階上分署	道仏字耳ヶ吠31-3	88-2105

その他		
階上町社会福祉協議会	道仏字天当平1-187	88-3067
八戸農業協同組合階上支店	赤保内字耳ヶ吠6-42	88-2221
階上漁業協同組合	道仏榊山5-61	89-2111
三八地方森林組合階上支所	赤保内字耳ヶ吠6-17	88-2311
階上町商工会	道仏字天当平1-129	88-2045
(社)青森県栽培漁業振興協会	道仏字榊平17-1	87-3360
階上郵便局	赤保内字耳ヶ吠6-28	88-2100
階上駅前郵便局	道仏字榊山10	89-2100
陸奥田代郵便局	田代字庭野4-2	88-2160

年表

西暦 年号 事 柄
一九七〇 昭和42年 八戸平原開発促進協議会が設立。(八戸市、階上村、南郷村、岩手県軽米町)
階上駅前郵便局完成。
八戸地区環境整備組合1市1町3村で設立。
十勝沖地震、津波来襲、沿岸の被害甚大。(漁網など)
村戦没慰霊塔の建立。合同慰霊祭開く。
移動採血車による献血、移動検診車による胃がん検診が行われる。
第21回三戸郡総合体育大会が階上で初開催。
小舟渡漁港改修事業着工。
へき地患者輸送車運行開始。
階上村身体障害者更生会結成。
国道45号舗装工事完成。
青森テレビ(A・T・V)の階上中継所が階上岳の大開に完成。

西暦 年号 事 柄
一九七〇 昭和48年 異常洪水により駅前地区に給水車が出勤。
老人家庭奉仕員を配置。
除雪ドーザー導入。
コンプ、ワカメ、ホヤの増殖事業はじまる。
国保直営診療所を開設。
農業共済組合の合併により三八農業共済組合が発足。
交通指導隊、各小学校PTA交通安全母の会結成。
ながいも栽培行われる。
小舟渡漁港改修工事着工。
道仏地区簡易水道完成。
田代地区山林火災発生。(300haの焼失、損害約2億2千万円)
小舟渡漁港関連道路が開通。
電話ダイヤル化される。(村内全域)
階上岳が県立自然公園の編入指定を受ける。
階上歯科診療所開設。
神山地区村営住宅30戸完成。(昭和48年着工)
老人憩の家(寿荘)完成。
村内初の階上中学校プール完成。
登切く小松倉線改良工事完成。
電子計算機による共同事務処理開始。(住民登録など)
角柄折地区簡易水道工事着工。(昭和52年完成)
県道八戸大野線舗装工事完成。
赤保内小が交通安全子供自転車大会で優勝、全国大会に出場。
構造学習研究会全国大会を道仏小学校で開催。
農林大臣に八戸平原総合農地開発事業を申請。
進路指導研究会東北大会を道仏中学校で開催。
異常気象により水稲平年作の56%減収。
階上漁村センターを新築。
記録的な大雪に見舞われ被害出る。
映画「季節風」野口五郎、大竹しのぶら本村初のロケーション。
道仏体育館がオープン。
福祉バスを購入運行。
あすなる国体炬火リレー通過。
階上村誌を刊行。
村自治功労者表彰式並びに自治法施行30周年記念式典を挙行。

西暦 年号 事 柄
一九七〇 昭和52年 はしかみ音頭を制定。
道仏の西光寺(大蛇長根)が移転新築される。
県道鳥屋部十日市線舗装工事完成。
国営八戸平原総合開拓事業に伴い石鉢地区にモデル圃場完成。(平成2年まで)
階上村商工会第1回夏祭り開催。
第1回村民文化祭開催。
公衆衛生事業功労団体として厚生大臣賞を受賞。
階上村社会福祉協議会が社会福祉法人となる。
国保診療所が天当平に移転新築。
種苗供給施設の完成。(大蛇海岸)
県立栽培漁業センター(第1期工事)追越地区に完成。
突風による被害甚大。(校舎、民家等、3月31日最大瞬間風速33・2m)
山手地区簡易水道の完成。
交通死亡事故ゼロ千日達成。(7月26日)
第1回村民歩こう大会実施。
階上村出稼ぎ協会設立。
町制施行により「階上町」となる。
町民より公募「町の花・鳥」及び町民憲章を制定する。
町内初の婦人消防クラブ(田代)結成。
冷害による被害8億6300万円に達する。
ボランティアサークル「けやき」結成される。
地域集団電話から一般電話となる。
多目的研修センター「潮風荘」完成。
県立栽培漁業センター完成(アワビの種苗生産開始)
第1次町総合振興計画を策定。
登切火防団が町消防団第5分団として発足。
道仏中学校校舎が完成。
役場庁舎を天当平に移転新築。
豪雨により9億8200万円の被害を受ける。
青森銀行階上支店が開業。
石鉢ふれあい広場が完成。
道仏中学校校舎が完成。
駅前郵便局が移転新築。
田代えんぶり保存館が完成。
南郷村島守地区で発生した山林火災が金山沢地区に飛び火18ha焼失。(被害額約1千万円)
民俗資料収集館がオープン。

西暦 年号 事 柄
一九三三 昭和8年 農林省主催、全国馬匹博覧会に東北代表として出品された軽乗馬「藤代号」が日本一の名賞賞を獲得。(地代所清蔵氏所有馬)
田代・鳥屋部地区に消防組を組織。
階上早生が青森県奨励品種に採用される。
中村はるし氏神山に助産所開業。
神山地区(現在駅前地区)に消防組を組織。
鳥屋部に乳牛(ホルスタイン種)導入。
電話が開通。
「警防団令」の公布により消防組が警防団に改組。
耳ヶ吹診療所に橋本勇医師を村医として招へい開院。
葉たはこの栽培がはじまる。
小舟渡地区民家から火災が発生。126戸中、小舟渡小学校を含む48戸全焼。
階上郵便局が電話交換業務を開始。
階上村国民健康保険組合事業開始。(戦後の混乱により昭和24年廃止)
村内初の消防ガソリンポンプ神山地区警防団に配備。
橋本勇氏神山に医院開業。
階上村にはじめて自家用貨物自動車入る。
階上村森林組合設立。
耳ヶ吹診療所解体。新田に移転診療所開設。
階上農業会、階上漁業会設立。
鳥屋部尋常小学校(階上小学校)、健康優良学校日本一を受賞。
登切小学校焼失。翌年新校舎完成。
米軍機に空襲をうける。(階上駅、小舟渡小、大蛇小学校が爆撃され被害)8月15日終戦。
階上中が階上小に、道仏中が道仏小に併設。
警防団が消防団に改組。
道仏警察官駐在所が神山に設置。
村上寿男氏耳ヶ吹に医院開業。(昭和27年まで)
大蛇小学校焼失により、新校舎完成。
階上村農業会が解散。階上村農業協同組合、階上村第1農業協同組合、道仏農業協同組合の3組合が設立。
東平地区143・8haに32戸入植。
村内に南部バス運行される。
小舟渡、榊、荒谷、大蛇の各漁業会が設立される。

西暦 年号 事 柄
一九四九 昭和24年 田代診療所開設。
第1回村内産業品評会開催。
石鉢小学校創立。
新田診療所に高野医師開院(昭和39年まで)
田代診療所に清野医師開院。
階上中学校に金山沢、登切冬季分校併置。
階上村遺族会結成。
保温折衷苗代普及される。
第1回階上村乳牛品評会開催。
新田、神子沢地区65・9haに15戸入植。
階上中学校新校舎、角柄折字編蝠地区に完成。金山沢、登切中学校校舎設置。
田代診療所に熊谷医師開院。
明石まつ多氏鳥屋部に助産所開業。
大蛇、追越、榊漁港階上村管理第1種漁港に指定。
大蛇漁港整備県単独事業着工。
道仏中学校校舎、道仏字神山地区に新築移転。
村社会福祉協議会が結成。
海潮山応物寺、角柄折字蔵に再興される。
霜害により農作物被害甚大。
村内初の自動車ポンプが耳ヶ吹(旧第1分団)に配備。
金山沢、登切分校が独立昇格して金山沢中、登切中学校となる。
広報はしかみ第1号発行。
階上村連合青年団結成。
階上村児童生徒文集「すぎの子」創刊。
乳児死亡率県内最高となる(人口1000対144・4)
八戸線大蛇停留所が開設。
階上村連合婦人会創立。
道仏農協、階上農協が合併。
(酪農協、第1農協、役場庁舎が新築される。
階上医院に玉尾西蔵医師開院。(昭和38年まで)
小舟渡廿一に無人灯台を設置。
国民健康保険事業が開始。
国民年金の福祉年金が開始。

西暦 年号 事 柄
一九五〇 昭和35年 村体育協会設立。第1回村民体育大会開催。
チリ地震津波来襲、被害甚大。(漁船、漁網など)
てんさい(ピート)の栽培行われる。(昭和42年まで)
階上村診療所を開設。
階上村母子福祉会結成。
階上漁業協同組合が合併設立。(小舟渡、榊、荒谷、大蛇の各漁業会が合併)
大山津見神社つくし森に再建される。
田代地区簡易水道完成。
階上村商工会設立。
階上村連合PTA結成。
農業共済事業村移譲となる。
階上村連合PTA結成。
階上村観光協会設立。階上岳つつじ祭り開催。(観光漁業行われる)
階上診療所に船越智医師開院。(昭和40年まで)
道仏小学校校舎焼失により新校舎完成。
耳ヶ吹地区簡易水道完成。
児童生徒用教科書が無償貸付される。
登切小学校で給食開始。(村内初)
国民健康保険事業7割給付実施。
第1回階上村社会福祉大会開催。
村民より公募し村章の制定、村旗を樹立。
追越漁港局改修工事着工。
階上村老人クラブ連合会結成。
八戸美保野地区で発生した山林火災が松森・笹畑地区に飛び火8ha焼失。
大蛇地区簡易水道完成。
学校牛乳給食はじまる。
県より派遣保健婦常駐。
第1回村内駅伝大会開催。
階上村連合青年団全国青年大会に初出場。
村単敬老年金支給開始。
第1回共同保健計画会議開催。
条例改正により村議会議員定数18人となる。
中央公民館落成。(現在の民俗資料収集館)
移動教育庁、本村にて開かれる。
階上医院に林大呂医師開院。(昭和43年まで)
第1次農業構造改善事業着工。(昭和44年完了)





西暦	年号	事柄
二〇〇五	平成17年	奇峰学秀作の木彫仏像が鳥屋部地区で発見される。
二〇〇五	〃	階上町連合婦人会が創立50周年を迎える。
二〇〇六	18	土橋榮造氏(田代)が町初の「えんぶり伝承師」に認定される。
二〇〇六	〃	日韓スポーツ大会(韓国・麗水市)で大前典男氏(平内)と谷川保博氏(金山沢)が金メダルを獲得。
二〇〇六	〃	第21回いちご煮祭り「元祖いちご煮」が限定販売される。
二〇〇六	〃	十文字関が大相撲九州場所での初の十両優勝。
二〇〇六	〃	階上そば振興委員会「階上そばりえ」を設立。
二〇〇六	〃	階上ブランドの確立を図るため、階上の味普及推進協議会を設立。
二〇〇七	19	神漁港漁場機能高度化事業が完成。
二〇〇七	〃	「階上町協働のまちづくり条例」を制定。町内6か所で協働のまちづくり住民懇談会を実施。
二〇〇七	〃	八戸南道路の八戸南インターチェンジ・種差海岸階上岳インターチェンジ間3.4kmが開通。
二〇〇七	〃	階上(種市)岳に完成した八戸局が地上デジタル放送を開始。(8月1日)
二〇〇七	〃	イベント列車「風つこしーガル号」が階上駅・八戸駅間で運行。
二〇〇七	〃	田代地区振興計画実行委員会が、平成19年度豊かなむらづくり全国表彰事業で東北農政局長賞を受賞。
二〇〇七	〃	第1回階上早生新そば祭りを開催。
二〇〇七	〃	JR階上駅前に腕木式信号機を復元設置。
二〇〇七	〃	元青森県議会議長の上野正蔵氏が旭日中経章を受章。
二〇〇八	20	新成人が組織する成人式実行委員会企画運営の成人式が行われる。
二〇〇八	〃	原油高騰対策として福祉灯油券を発行。
二〇〇八	〃	協働のまちづくりアクションプランが完成。
二〇〇八	〃	全19行政区で作成した「地区まちづくり計画」が完成。
二〇〇八	〃	階上駅前に「階上駅信号小屋」を復元。
二〇〇八	〃	階上ブランド確立のため「階上早生」階上そばの商標登録する。
二〇〇八	〃	町営住宅榊山団地の移転新築工事完成。
二〇〇八	〃	石鉢ふれあい交流館に町民サービスコーナーを開設。(8月1日)
二〇〇九	21	八戸圏域水道企業団管轄区域において断水事故が起きる。(1月1日)

西暦	年号	事柄
二〇〇九	平成21年	階上中学校の耐震化工事が完了。町内全小・中学校の耐震化完了。
二〇〇九	〃	町民の交通手段としてコミュニティバスを本格運行。
二〇〇九	〃	茨島浄化センターの公共下水道の供用開始。
二〇〇九	〃	八戸市との定住自立圏形成協定を締結。
二〇〇九	22	町初の女性副町長(久保和子氏)が選任。
二〇〇九	〃	第4次階上町行政改革大綱を策定。
二〇〇九	〃	南米チリ中部で発生した巨大地震で、青森県から宮城県にかけて大津波警報が発令。
二〇〇九	〃	第4次階上町総合振興計画を策定。
二〇〇九	〃	階上町名誉町民条例を制定。第1号に上野正蔵氏。
二〇〇九	〃	はしかみ総合スポーツクラブ設立。
二〇〇九	〃	登切小学校閉校。(135年の歴史に幕)。
二〇〇九	〃	町立学校給食センターを新築、オープン。(HACC P(ハサップ)概念を導入したオール電化、ドライ方式)。
二〇〇九	〃	町制施行30周年記念式典を開催。
二〇〇九	〃	死亡事故ゼロ千日達成。(5月28日)
二〇〇九	〃	旧中央保育所跡地にあおぞらテニスコートオープン。
二〇〇九	〃	三八支部消防操法大会で、第5分団(登切)が、ポンプ自動車部の優勝。県消防操法大会に出場し準優勝。
二〇〇九	〃	交通死亡事故ゼロ3年を達成。(8月31日)
二〇〇九	〃	ふるさとのはしかみ会設立。
二〇〇九	〃	道の駅はしかみに太陽光発電システムを設置。
二〇〇九	23	町消防団が消防庁長官表彰旗を受賞。
二〇〇九	〃	東日本大震災発生。東北地方太平洋沖地震による大津波襲来(3月11日マグニチュード9.0、階上町震度5強)。人的被害なし、住家、店舗、浜小屋等全半壊92軒、漁船流失・損壊124隻他被害甚大。被害額13億3600万円。
二〇〇九	〃	金山沢小学校閉校。(86年の歴史に幕)
二〇〇九	〃	元幕内十文字が引退。
二〇〇九	〃	防災無線をデジタル化・全国瞬時警報システム(J-ALERT)を整備。
二〇〇九	〃	東日本大震災からの復興を祈願し、「がんばろう!はしかみ復興市in大蛇」を開催。
二〇〇九	〃	台風15号による大雨で河川・道路に被害。
二〇〇九	〃	自主防災組織が全行政区で組織化。町内世帯カバー率100%となる。

西暦	年号	事柄
二〇二二	平成24年	階上町震災復興計画を策定。
二〇二二	〃	戸籍電算管理をシステム化。
二〇二二	〃	旧登切小学校を改修し「わっせ交流センター」オープン。